

【令和8年度改訂版】

朝四小の子のくらし

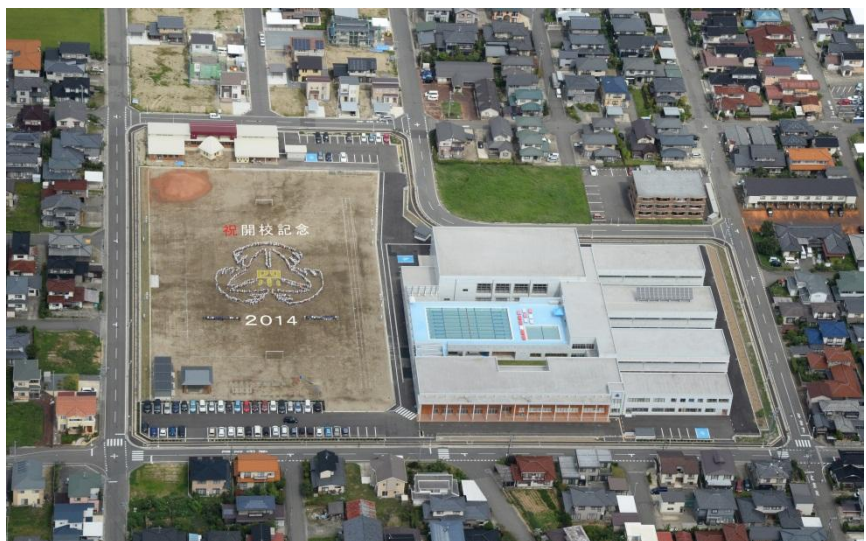


鶴岡市立朝陽第四小学校

〒997—0833 鶴岡市柳田字田中28番地1

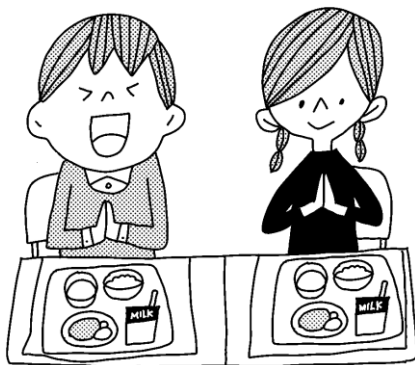
TEL 0235-22-8343 FAX 0235-22-8344

	もくじ	1
1.	巻頭言……	2
2.	校歌……	3
3.	週日課表……	4
4.	一日の暮らし……	5
	○ 登校	
	○ 登校したら	
	○ 欠席のれんらく	
	○ あいさつ	
	○ 廊下の歩き方	
	○ 特別教室の使い方	
	○ 遊び	
	○ 給食	
	○ そうじ	
	○ 下校	
	○ えんぴつ・はしの正しいもちかた	
5.	スクールバスの約束……	8
6.	安全な遊び方……	9
7.	持ち物……	11
8.	朝四小よい子のやくそく……	13
9.	学習の基本的な約束……	15
10.	家庭学習の約束……	16
11.	図書館活用のしかた……	20
12.	朝四小地震災害対応マニュアル……	21
13.	通学路図……	22



朝四小の子のくらし

当たり前のこと当たり前で
できる子になってほしいという
願いのもとに 朝四小の子どもの
くらし方をまとめてみました



「こんなとき どうすればいいの？」
そんな声にお答えします
どの子も安心して勉強や生活ができる
保護者の皆さんもよくわかる
そんな願いを込めてまとめてみました
学校生活をスムーズにしていくための
めやすとしてこの冊子があります
何かあったときは この冊子を開いて
活用してみてください

学習時やPTAの話し合いの時には
使う予定です
学校と家庭が協力して 同じ歩調で
子どもたちを育てていきましょう



朝暘第四小学校校歌

作詞 門脇道雄
作・編曲 真島俊夫

Moderato ♩=100~104

The musical score is written in G major, 4/4 time, with a tempo of Moderato (♩=100~104). It consists of several systems of music with lyrics underneath. Section A starts with a melody in the right hand and a bass line in the left hand. Section B continues the melody. Section C includes a key signature change to F major and a dynamic marking of *f*. Section D is a short instrumental piece. The Coda section is marked *rit. arrisando* and ends with a repeat sign.

Lyrics (A):
 のぼるあさた陽にみどくーり朝えーしよつ
 ぼるあさた陽にみどくーり朝えーしよつ
 つよききたかかぜほこーうともーしよつ
 つよききたかかぜほこーうともーしよつ

Lyrics (B):
 なりいへいがやうつるーわし く おおき
 りゆいつかじがやくめくんーむしみすおこお
 につかがやくめくんーむしみすおこお

Lyrics (C):
 なろく えいらさーちーまたなすーびああ いめと
 くつきばーさーさーたきすたーえああ いめと
 ざもすりそたうにあゆつめーいむねちよ
 ぼーおおそらゆのめーさぼかーに(1,2,3)
 うよんしよのわたーしたちーあす

Lyrics (D):
 のひかーりにみちーてゆく
 だいーちのほなーと

Coda:
 のせかーいをーひらーさゆく

校 歌

作詞 門脇道雄
作曲 真島俊夫

一 校 歌
 のぼる朝暘にみどり萌え
 庄内平野 うるわしく
 おおきな英知 まなびあい
 めざす理想に 熱い胸
 朝四小の わたしたち
 明日の光に 満ちてゆく

二
 生命ゆたかに 育んで
 青龍寺川 恵む水
 心きらきら たすけあい
 友とかたろう 夢 希望
 朝四小の わたしたち
 明日の大地の 花となる

三
 つよく北風 吹こうとも
 雪にかがやく 金峰山
 はばたく翼 きたえあい
 飛ぼう大空 のびやかに
 朝四小の わたしたち
 明日の世界を 拓きゆく

(平成二十五年 十二月 制定)

朝四小 週日課表

時刻	月	火	水	木	金
7:50	登 校(7:50~8:10)				
8:10					
8:15	朝読書	学級清掃	全校朝会 パワーアップ	朝読書・読み聞かせ (お話オルゴール)	パワーアップタイム
8:25	朝のつどい				
8:35	1 校時				
9:20	休憩・教室移動				
9:25	2 校時				
10:10	中間休み(20分間)				
10:30	3 校時				
11:15	休憩・教室移動				
11:20	4 校時				
12:05	給 食 (40分間)				
12:45	ロング昼休み (40分)	昼休み (25分間)			
13:10					
13:25	13:50 1・2年生下校 休憩・教室移動	5 校時 13:10~13:55	清掃 休憩・教室移動	5 校時 13:10~13:55	清掃 休憩・教室移動
13:30					
13:45	5 校時	休憩・教室移動	5 校時	休憩・教室移動	5 校時
14:15		14:20 1・2年生下校・SB		14:20 1~3年生下校・SB	
14:30	帰りのつどい	6 校時 14:00~14:45	帰りのつどい	6 校時 14:00~14:45	帰りのつどい
15:00	14:40 下校・SB	帰りのつどい	14:40 下校・SB	帰りのつどい	14:40 下校・SB
		15:10 下校・SB		15:10 下校・SB	

一日のくらし

●登校

- 道路の歩き方に気をつけて、決められた通学路を歩きます。
- 1, 2年生は天気が悪い時は雨がっぱを着て登校します。(かさはさしません。) 3年生以上はかさをさしてきててもよいです。
- 学校は7時50分に開きます。8時10分まで教室に入れるように登校します。
- 登校途中、忘れ物に気づいても家にはもどりません。
- バス利用児童はスクールバスのやくそく(P8)を守って乗ります。
- 活動に適した服装で登校します。
- 学校に来たらネームプレートをつけます。
- ハンカチ、ティッシュはいつも持っています。

●登校したら

- はきものは、自分のくつ箱にかかとを手前にそろえていれます。
上段…内ズック
中段…外ズック(使う人のみ)
下段…登校ぐつ(長ぐつ)
- 雨がっぱや防寒着は、落ちやすいので、かけひもを付けて昇降口にかけておきます。
- 教室に入ったら、提出物を出したり、学習用具を片付けたりします。

●欠席・遅刻・(早退)の連絡

- 欠席・遅刻の場合は、右記のQRコードを読み取り、8時までにWebで連絡してください。
- 特別な事情がある場合や相談等を含む場合は、22-8343まで電話で連絡してください。



●あいさつ

- 自分から進んで、家庭・地域・学校で気持ちのよいあいさつをします。
- 校内で先生方やお客様に会ったら、あいさつや会釈をします。

●廊下の歩き方

- 廊下は右側を広がらないように、静かに歩きます。
- 廊下では遊びません。
- 職員室前や授業、会議をしている所の近くでは、特に静かに歩きます。

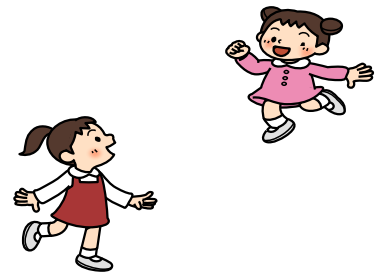


●特別教室の使い方

- ・特別教室（理科室，図工室，家庭科室，音楽室，放送室，パソコン室）には先生に断ってから入ります。
- ・学習や用事があって使用した時は，もとに戻します。

●遊 び

- ・友だちと仲良く遊び，人が嫌がることをしません。
- ・駐車場，道路では遊びません。
- ・学校のものみんなのものです。大切に使い，あとしまつをきちんとします。
- ・学校の物をこわしてしまった時は，すぐに先生に話します。
- ・用事がない時は，他学年棟には入りません。
- ・トイレは，学年棟のトイレを使います。



●給 食

○身じたく…給食当番はマイエプロンと三角巾（バンダナ等）を着け，全員がマスクをつけます。

エプロン，帽子はきんちゃく袋に入れ，金曜日に持ち帰り洗濯をして月曜日に学校に持ってきます。

手の爪は短く切っておき，石けんでていねいに手をあらいます。

清潔なマスクをはし箱袋に入れておきます。

○食 事… マナーを守って給食を食べます。

盛りつけられたものは残さずに全部食べるようにします。体調が悪く，普段通り食べられない時は前もって，少なく盛りつけてもらいます。

決められた時間内に食べ終わるようにします。

給食を食べ終わったら歯みがきをします。

○後片付け…食器を大切にあつかい，残菜を食器につけたまま返さないようにします。

食器は同じ種類ごとに重ねて返します。

はし箱と歯ブラシ，ナフキンは，毎日持ち帰り，きれいにあらってきます。



●そうじ

- 紅白帽子をかぶり，時間におくれないように分担区に行きます。
- スカートをはいている人は運動着に着替えます。
- 無言ですみずみまでていねいにそうじをします。
- 用具の後始末，ごみ捨て，窓しめまできちんとし，班ごとに反省会をします。
- 最後にうがい，手あらいをします。

●下 校

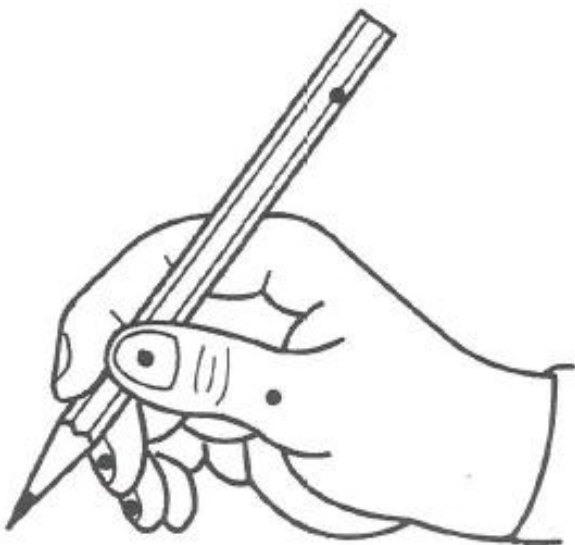
- 学年学級で時間が変わります。毎週末のおたよりで確認してください。
- 忘れ物がないか確かめてから帰ります。
- 一人で帰らず，できるだけ複数で帰りましょう。

●その他

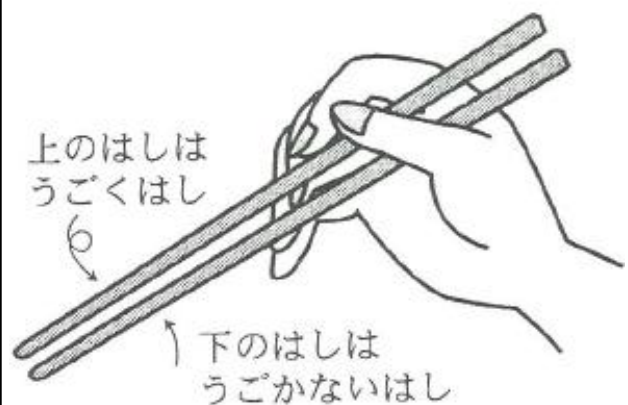
- 放送がなったら話をやめ，静かに聞きます。



えんぴつの正しいもちかた



はしの正しいもちかた



スクールバスのやくそく

【登校時の乗り方】

- ① 発車時刻の5分前には集合しましょう。遊ばずにならんで待っていきましょう。
- ② 低学年の児童は、乗降場所に保護者が付き添うか、上学年の児童と一緒にいきましょう。
- ③ 欠席の場合は、乗車場所のグループの代表児童に連絡しましょう。

【バスの中のきまりとマナー】

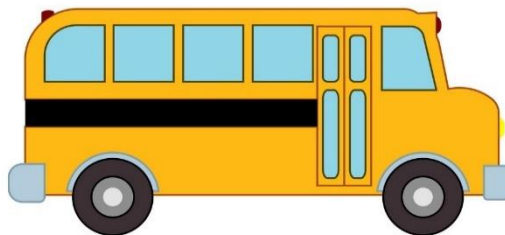
- ① 運転手さんに挨拶をしましょう。また、決められた席に乗りましょう。大声を出したり、立ち上がったたりしません。
- ② ランドセルを下ろさずに、シートベルトをしめます。降りるときはシートベルトをもどしておきましょう。
- ③ 窓から手や出したり、身を乗り出したりしません。雨カッパや防寒着は着たまま乗ってもかまいません。
- ④ バスから降りるときは、バスが止まってから走らずに前の人から降りましょう。

【下校時のバスの乗り方】

- ① 5分前には、昇降口前に集合します。各バスの代表（上の学年の児童）が人数を確認し、先生に報告してから乗車します。
- ② 決められた席に乗りましょう。
- ③ バスの発車を見届けて、左右の安全をたしかめてから歩きはじめましょう。

【そのほか】

- ① バスに忘れ物がないようにしましょう。また、持ち物には記名しましょう。
- ② 職員会議などで下校が早くなる時は、利用者全員が乗車します。
- ③ 下校のバスに乗らないなど普段と違う動きをするときは、お家の方から連絡帳などで連絡してもらい、担任の先生とも確認しましょう。



安全な遊び方

【屋外編】

1 グラウンドの約束

- (1) 児童昇降口から出入りします。
- (2) 横断歩道を渡ります。飛び出しはしません。車に気をつけます。
- (3) 時間を守ります。
- (4) グラウンドの端の方では遊びません。(道路側に段差があります)
- (5) 校舎わきの道路に出ません。
- (6) 児童館の敷地に入りません。
- (7) 駐車場に入りません。
- (8) 土俵では遊びません。
- (9) 用具室付近や裏側では遊びません。
- (10) フェンスや電柱に登りません。
- (11) 雨の日、水たまりがある日は校庭をしません。

2 遊具の約束

(1) すべり台

- ① 登るはしご側に並びます。
- ② 滑るほうから登りません
- ③ 滑り台の上や滑り台の途中から飛び降りません。
- ④ 暑い日はステンレス部分が熱くなるので、やけどに気をつけます。

(2) ブランコ

- ① グラウンド側に並びます。
- ② 遊んでいるそばに近寄りません。
- ③ 立ち乗り、二人乗り、飛び降りはありません。

(3) 鉄棒

- ① 遊んでいるそばに近寄りません。

(4) うんてい

- ① 進む方向は、すべり台側からブランコ側へ。
- ② うんていの上には上りません。

(5) ジャングルジム

- ① ものを持ってのぼったり、飛び降りたりしません。

3 ボールの約束

- (1) サッカーボールやドッジボールはクラスに備え付けられたもので遊びます。
- (2) グラウンドや教室への移動は持って運びます。
- (3) グラウンドの端でのボール遊びをしません。
※道路に出る、駐車場がある、段差があって危険(特に強風時)
- (4) 万が一道路にボールが出て行った時は取りに行きません。

4 築山の約束

- (1) 児童館側にはおりません。
※ フェンス側・児童館側は急でコンクリートがあるため危険

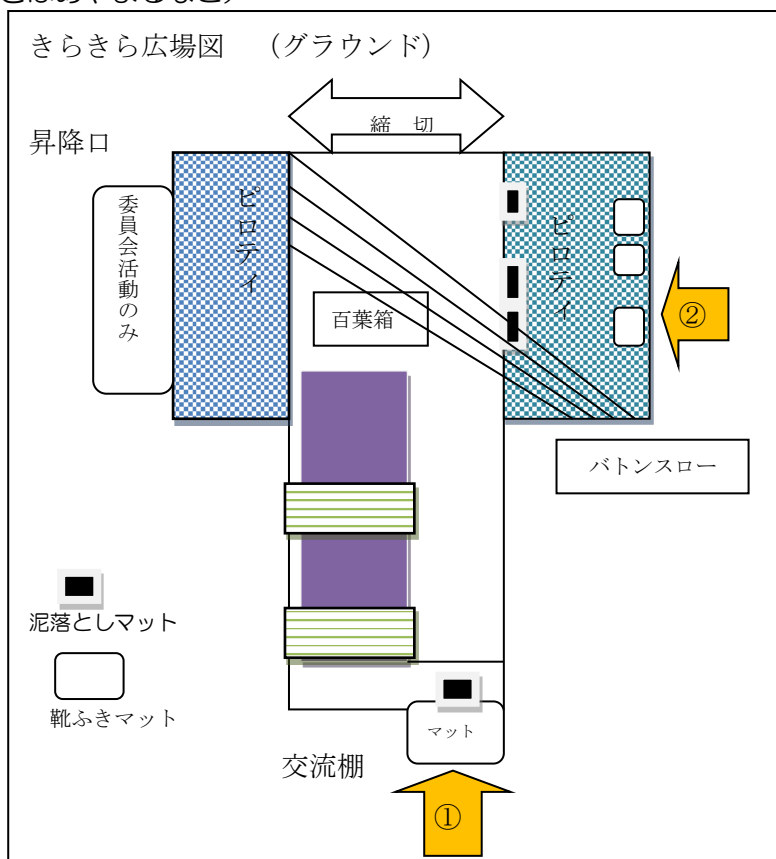
【屋内編】

5 体育館の約束

- (1) 使用割り当てを守って遊びます。
- (2) バasketボールを借りるときは、体育館階段下の棚のボールを使います。
数は各クラス2個までとします。
- (3) 体育館の中ではボールをけりません。ボールの壁当てはしません。
- (4) ステージでは遊びません。
- (5) ベンチに上がりません（座るのは良い）。
- (6) 体育用具室には入りません。
- (7) 防球ネット（緑）、カーテンでは遊びません。
- (8) マナーを守ります。（ボールを当てたときはあやまるなど）

6 きらきら広場の約束

- (1) 内ズックで出入りをします。
- (2) マットでズックの汚れをおとします。
- (3) ピロティ・広場では走りません。
- (4) 出入り口は2か所
 - ① 多目的ホール左側
 - ② 音楽室
- (5) 雨天時は外に出ません。
※12月～雪が解けるまで遊ばません。
- (4) バトンスロー
 - ① 順番を守って遊びます。
 - ② 次の人はコーンの外で待ちます。
 - ③ 3回投げたら次の人に交代します。
- (5) 池の生き物はかんしょう用です。茶色の板の上は歩いていいです。（鳥よけのひもがある時には、茶色の板の上にはのりません。）



7 のびのび広場の約束

- (1) 使用割り当てを守ります。
- (2) 内ズックで出入りをします。
- (3) 中央廊下側から出入りをします。
- (4) 一輪車・竹馬で遊んでよいです。
- (5) ダッシュライン、ラダーラインは自由に使ってよいです。
- (6) ボール遊びはしません。

8 学年広場の約束（きらきら広場と同様のきまり）

- (1) 内ズックで出入りをします。（芝の上もOK）
- (2) ベンチの上には上がりません。座るのはよいです。
- (3) 雨天時は外に出ません。

9 廊下・学年ホールでの約束

- (1) 廊下を走ったり、廊下でおにごっこをしたりしません。
- (2) 学年ホールでは、走らずに安全に遊びます。
- (3) 棚に上がりません。

持ち物

持ち物には、全て名前を書きます。

○ランドセル

- ・ランドセルには、よけいな物はつけません。（防犯ブザーのみ）

○図書の本を入れるバック

- ・図書の本は、図書専用のビニル袋に入れてから、図書バックに入れて持ち運びます。

たて30cmよこ40cmくらい



たて5.5cmよこ9cmのカードが入るポケットがあると便利です。

肩にかけるひも

手で持つひも

ふたはマジックテープで

とめられるとよい

○運動着

- ・冬期は長袖上下，夏期は上が半袖シャツ，下は短パン
- ・上着は胸，ズボン、短パンは後ろポケットに白布に縫い付けて記名します。
- ・半袖，短パンも同様に記名します。

上着は前に名前を書く



ズボン、短パンは後ろに名前を書く



販売店「スポーツショップMOG I（協立社こびあ内）、皆川スポーツ」

○運動着袋

- ・運動着は，運動着袋に入れて持ち運びます。
- ・リュック型で，名前は大きくはっきりと書きます。

かけひも 4cmくらい



たて40cmよこ35cmくらい

○紅白帽子

- ・掛けひもをつける。ゴムでないものをつけます。
大きくてかけやすいもの。
(10cmを二つに折った位の長さで)
- ・紅白帽子は白い方に記名します。



白い方に名前を書く

かけひもをつける

○ズック（指定はありません）

- ・内ズックは白を基調としたもの
- ・外ズックは、通学用と兼用でもよい
- ・つま先とかかとの部分に必ず記名します。



○はし箱袋

- ・はし箱とマスク、ナプキンがまとめて入れられる袋を準備します。
- ・はしは、各自で準備します。
- ・はし箱の記名も忘れずに。
- ・はし箱とスプーンは、新入児や転入生に支給されます。
- ・はし箱が破損した場合は丸東で購入できます。



たて25cmよこ15cmくらい

中に入れるもの

・はしばこ

{ はし
 スプーン
 はブラシ

・マスク

・ナプキン



その他

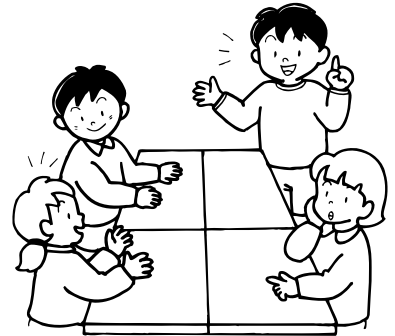
- 鍵盤ハーモニカ 本体、ケースとも名前を書きます。
- 粘土ケース ふたと入れ物、へらに名前を書きます。
- 算数セット ブロック・おはじき1こ1こ、カード類1枚1枚すべてに名前を書きます。
- 絵の具道具、クレヨン、クーピーなど…一つ一つすべてに名前を書きます。
- リコーダー（3年から） 本体には名前が書かれてきます。 ケースに名前を書きます。
- 習字道具（3年から） 名前が書けるものすべてに名前を書きます。
- 裁縫道具（5年から） 名前が書けるものすべてに名前を書きます。

朝四小よい子のやくそく

鶴岡市立朝暘第四小学校
朝暘第四小学校PTA暘光会

○校内生活

- *登校時刻と下校時刻をまもります。
- ・通学路を^{とお}通^とって登下校します。
- ・7:50に学校が開きます。
- 8:10までに^{きょうしつ}教室に入れるように^{とうこう}登校します。
- *学校では^{がっこう}ネームプレートをつけて^{せいかつ}生活します。
- *持ち物には^{なまえ}名前を書き、^{たいせつ}大切にします。
- *^{がっこうせいかつ}学校生活に必要な^{ひつよう}物を持ってきません。
- *^{あんぜん}安全のため、^{わす}忘れ物をして^{もちゅう}とちゅうで家にもどりません。



○校外生活・遊び

- *^{どうろ}道路では^{あそ}遊びません。
- *^{ひあそ}火遊びはしません。
- *^{あそ}空き家・^{こうじげんば}工事現場・^{たちいり}立ち入り禁止区域・^{かわ}川・^{いけ}池・^{ぼうがすい}防火用水路など、^{きけん}危険な場所では^{あそ}遊びません。(各地区「危険箇所マップ」で確かめること)
- *^{おとな}大人が^{るす}留守の(いない)家には、いきません。
- *^{あそ}遊びに行くときは、^{かね}お金を持ち歩きません。
- *^きゲーム機や^{ソフト}ソフト、^{カード}カードなどの^{もの}物の^{かか}貸し借^りりや^{こうかん}交換はしません。
- *^{メディア}メディア機器は^{じかん}時間や^{つか}使い方を^{かた}家庭で^{かた}相談して^{そうだん}ルールを決め、^{やくそく}約束を守ってやります。
- *^{インターネット}インターネット上に、^{じぶん}自分や^{ほか}他の人の^{ひと}個人情報(住所・氏名・写真など)をのせません。
- *いつでも(インターネット上でも)、^{ほか}他の人を^{いや}いやな^{きもち}気持ちにすることはしません。
- *^み身の^{きけん}危険を感じた時や、^{きゅう}急な^{じこ}事故や^{けが}ケガで^{こま}困った時は^{おおごえ}大声で^{ちか}近くの^{おとな}大人や家、^{ばん}子ども110番などに^{たす}助けを求めます。



よく^{かんが}考えて、
遊び場^{あそびば}を選びます。

○外出

- * 「どこに」「だれと」「いつまで」「何をしに」を、はっきり家の人に知らせます。
- * 帰宅時刻をまもります。

(家に入る時刻)

- ・ 4月から 9月 午後6:00
- ・ 10月から3月 午後5:00

約束の時刻前に暗くなる時は、暗くなる前に帰ります。

- * 旧学区外の地域に、子どもだけで遊びに出かけません。(自転車も同じ)
- * 大型店・映画館・ゲームセンター・ゲームコーナー・コンビニ・お花見や天神祭などへ行くときは、大人といっしょに行き、いっしょに行動します。

○交通安全

自分の目によく見て交通安全



- * 自転車は点検整備し、安全に気をつけて、交通ルールをまもって乗ります。
- * 自転車には、必ず四小ステッカーをはります。
- * 自転車に乗るときは、必ずヘルメットを着用します。
- * 1, 2年生は道路で自転車に乗りません。保護者と一緒の場合は、乗ってもいいです。
- * 3年生から6年生は、子どもだけで自転車で出かけるのは旧学区内までにします。

道路に雪のある冬の間は自転車に乗ってはいけません。
(12/1～卒業式の日まで。これ以外でも道路に雪がある場合は乗りません。)

※ 児童が道路で自転車に乗って良いかどうかは、上の約束をもとに保護者の方で判断をお願いいたします。

市民プール、市立図書館、中央公民館(視聴覚以外)などは学区外ですが、目的がはっきりしていれば、保護者にことわって子どもだけでも利用できます。自転車を使う場合は保護者にことわります。

(田川・湯田川地区の児童は、保護者の送迎で利用します)

- * 児童館は、約束を守って利用します。
- * ローラースケート、一輪車、キックボードなどは、広場など安全な場所で乗ります。

家庭学習について

【ねらい】

- ①家庭学習の習慣と自主学習の力をつける。
- ②学習内容の理解と定着を図る。
- ③得意教科をさらに伸ばし、苦手教科を克服する。

【めやす時間】 各学年の学習のめやすの時間。（学年×10分以上）

- ・ 1年生 10分以上
- ・ 2年生 20分以上
- ・ 3年生 30分以上
- ・ 4年生 40分以上
- ・ 5年生 50分以上
- ・ 6年生 60分以上

【宿題と自主学習】

先生から出された宿題が終わっても、家庭学習の時間は、進んで自分の力をつけるための自主学習に取り組めるように指導していく。

～授業と家庭学習を意図的につなぎ、子どもたちの自主性を育てましょう～

○主な自主学習内容例

Aタイプ 繰り返し 学習	基礎となる力 【知っている・できるレベル】 (土台)	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉の学習・漢字練習・ローマ字練習・計算練習・まず計算・テスト、プリントのまちがい直し・用語や出来事、地名などを押さえる <p style="text-align: right;">など</p>
Bタイプ 発展学習	考え、活用する力 【わかる・使える・生かすレベル】 (伸び・成長)	<ul style="list-style-type: none"> ・授業からつないで自分なりの考えをまとめる ・学んだことをより広げる ・授業で気になったこと納得しきれなかったことをもう一度見直す ・問題をつくる ・違う教科どうしてもつながる部分を見つける ・異なる場面や問題にも学んだことが生かせるかまとめる ・白紙学習（何も見ないで授業を再現する） <p style="text-align: right;">など</p>

○家庭学習を定着させるために

- 1 学習の時間を決めましょう。
 - ①平日スタイル ②土日スタイル ③スポ少、習い事のある日スタイル
- 2 集中してやる態度を身につけましょう。
 - ①メディアやテレビを視聴しながら学習しません。 ②整とんされた場所で勉強します。
 - ③勉強の途中で食べたり飲んだりしません。
- 3 良い学習の仕方を身につけましょう。
 - ①ノートに日にち、開始時刻・終了時刻を書きます。（勉強モードスタート！）
 - ②学習することを決めて、題名を書きます。
 - ③始めから最後まで集中して学習します。
 - ④丸つけ、答え合わせをします。（見直す力アップ！）
 - ⑤まちがいを直し、分かるまでもう一度やります。（正しくやる力アップ！）
 - ⑥学習して分かったこと、気づいたことなどを書きます。
 - ⑦音読・読書に取り組みます。（朝読みができる人はやってみましょう。）

1・2年生

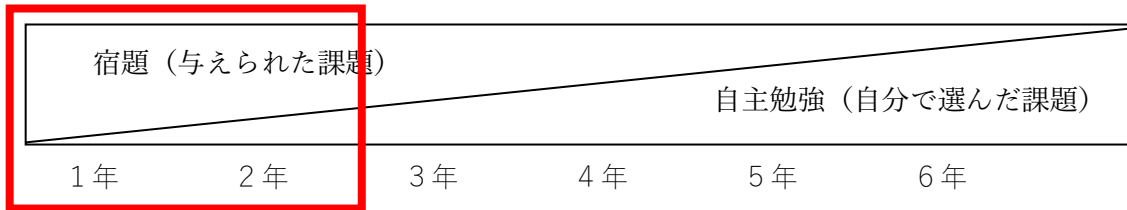
★時間のめあて (10分) × (学年) **1年：10分以上** **2年：20分以上**

★毎日つづけよう 時間とばしよをきめて、じぶんからすすんでとり組もう

★しゅう中してとり組もう

- ①メディアやテレビを見ながら^{がくしゅう}学習しません。
- ②^{せい}整とんされた^{ばしよ}場所で^{べんきょう}勉強します。
- ③^{べんきょう}勉強の^{とちゆう}途中で^た食べたり^の飲んだりしません。

☆☆といくみかた☆☆



1 しゅくだいをします

◆プリントやドリル

◆本よみ・音どく

◆^{にっき}日記・^{さくぶん}作文

2 じしゅべんきょうにといくみます

レベル3 自分でくふうしてべん強する

(れい)

じゅぎょうノートまとめ・ならったかん字で文作り・ならった内ようをつかってもんだい作り

レベル2 できないところをできるようにする

(れい)

まちがえたもんだいをもう1どとく・にがてなかん字のれんしゅうをくりかえす

レベル1 これまでにならったドリルをやる

1 学習の時間を決めましょう。

- ①平日スタイル ②土日スタイル ③スポ少、習い事のある日スタイル

2 良い学習の仕方を身につけましょう。

- ①ノートに日にちを書きます。(勉強モードスタート!)
- ②学習することを決めて、題名を書きます。
- ③始めから最後まで集中して学習します。
- ④丸つけ、答え合わせをします。(見直す力アップ!)
- ⑤まちがいを直し、分かるまでもう一度やります。(正しくやる力アップ!)
- ⑥学習して分かったこと、気づいたことなどを書きます。
- ⑦音読・読書に取り組みます。(朝読みができる人はやってみましょう。)

3・4年生

★時間のめあて (10分) × (学年) **3年：30分以上** **4年：40分以上**

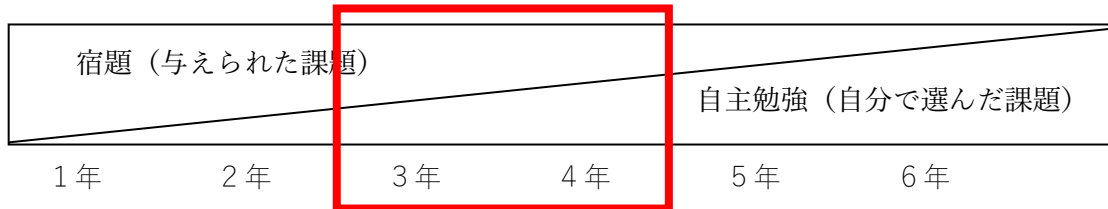
★毎日つづけよう 時間と場所を決めて、自分から進んでとり組もう

★しゅう中してとり組もう

①メディアやテレビを見ながら学習しません。 ②整とんされた場所^{せいとん}で勉強^{べんきょう}します。

③勉強^{とちゅう}の途中で食べたり飲んだりしません。

☆☆取り組み方☆☆



① 宿題をする

◆プリント・先生に指定されたドリル・音読

② 自主勉強に取り組む

☆ くい返し学習	* 国語 ：漢字ドリル・テストやプリントのまちがった問題をもう一度 * 算数 ：計算ドリル・教科書・テストやプリントのまちがった問題をもう一度
☆ はってん学習	* 全教科 ：復習 (学習したところをもう一度練習・教科書をまとめる など) * 国語 ：視写・作文・日記・詩・短文作り・意味調べ・言葉あつめ など * 算数 ：問題作り・100マス計算 など * 調べ学習 ：例えば、「令和に変わるときの新聞に悠に「さま」って書いていたけど、「様」じゃないの?何か違うのかな?」、「学校に植えてあるハナミズキってどんな木なのかな?気になるな。」という疑問を調べてまとめるのもOKです。丸写しにならないように自分の考えを加えよう。

1 学習の時間を決めましょう。

①平日スタイル ②土日スタイル ③スポ少, 習い事のある日スタイル

2 良い学習の仕方を身につけましょう。

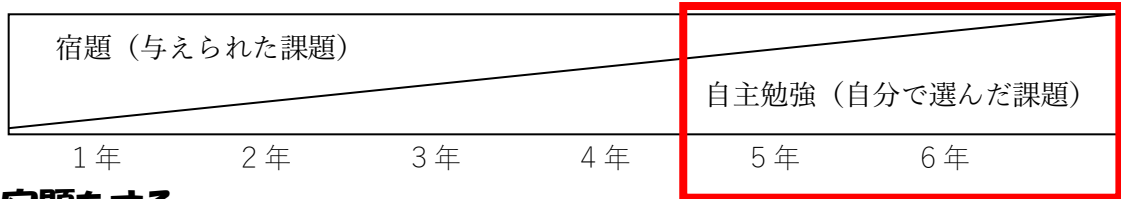
- ①ノートに日にち、開始時刻・終了時刻を書きます。(勉強モードスタート!)
- ②学習することを決めて、題名を書きます。
- ③始めから最後まで集中して学習します。
- ④丸つけ, 答え合わせをします。(見直すカアップ!)
- ⑤まちがいを直し, 分かるまでもう一度やります。(正しくやるカアップ!)
- ⑥学習して**分かったこと, 気づいたこと**などを書きます。
- ⑦音読・読書に取り組みます。(朝読みができる人はやってみましょう。)

5・6年生

★時間のめあて (10分) × (学年) **5年：50分以上** **6年：60分以上**
 ★毎日つけよう 時間と場所を決めて、自分から進んでとり組もう
 ★集中してとり組もう

①メディアやテレビを見ながら学習しません。 ②整とんされた場所^{せいとん}で勉強^{べんきょう}します。
 ③勉強^{とちゅう}の途中で食べたり飲んだりしません。

☆☆取り組み方☆☆



① 宿題をする

◆プリント・先生に指定されたドリル・音読

② 自主勉強に取り組む

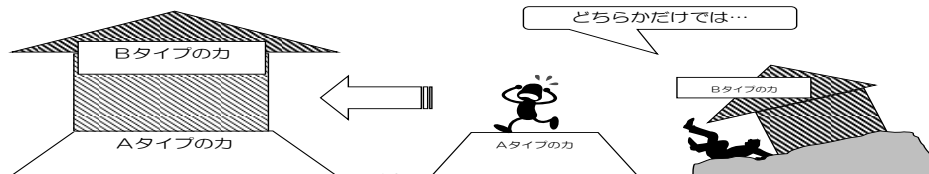
繰り返し学習	基礎となる力 (土台)	・漢字練習・ローマ字練習・計算練習・まず計算テスト、プリントのまちがい直し・用語や出来事、地名などを押さえる など
発展学習	つかえる力 考える力 生かしていく力 (伸び・成長)	・授業からつないで自分なりの考えをまとめる ・学んだことをより広げる ・授業で気になったこと納得しきれなかったことをもう一度見直す ・問題をつくる ・違う教科どうしてもつながる部分を見つける ・異なる場面や問題にも学んだことが生かせるかまとめる など

1 学習の時間を決めましょう。
 ①平日スタイル ②土日スタイル ③スポ少、習い事のある日スタイル

2 良い学習の仕方を身につけましょう。
 ①ノートに日にち、開始時刻・終了時刻を書きます。(勉強モードスタート！)
 ②学習することを決めて、題名を書きます。
 ③始めから最後まで集中して学習します。
 ④丸つけ、答え合わせをします。(見直す力アップ！)
 ⑤まちがいを直し、分かるまでもう一度やります。(正しくやる力アップ！)
 ⑥学習して分かったこと、気づいたことなどを書きます。
 ⑦音読・読書に取り組みます。(朝読みができる人はやってみましょう。)

※バランスを自分で考えよう

Aタイプ(繰り返し型) Bタイプ(発展学習)をかたよりなく学習しよう。どちらも大事な力です。土台のしっかりした住みやすい家は、みんなのより幸せな未来のための武器になります。



図書館活用のしかた

図書館は、みなさんの読書や学習に役立つためにあります。たくさん本を借りたり、学習で本を使ったりして、読書好きな子ども・読書経験の豊かな子どもになってください。

(1) 図書館のめあて

① 学年のめあて

低学年

- ・読書の楽しさを知り、本に親しもう。
- ・学習で図書館を使おう。

中学年

- ・進んで本を読み、読書の幅を広げよう。
- ・図書館の使い方を知り、学習で活用しよう。

高学年

- ・読書を通してものの見方、考え方を深めよう。
- ・図書館を活用できる力をつけよう。

学年	年間目標冊数	1学期	2学期	3学期
1・2年	80冊	25	40	15
3・4年	60冊	20	30	10
5・6年	50冊	15	25	10

② 朝四小おすすめの本

学年ごと、おすすめの本リストにある本を読みます。

(2) 図書館利用のしかた

① 図書館内での使い方

- 自由閲覧…朝、中間・昼休みに、図書館の中で読むことができます。
- 授業での活用…図書室割り当てや学習センター使用記入で、利用します。

② 館外貸し出し

(ア) 個人貸し出し

- ・月曜日～金曜日・・・朝・中間休み・昼休みに行います。
- ・冊数・・・一人2冊。
- ・貸し出し期間・・・1週間。同じ本を続けて借りる場合は、2回まで。

<本のかり方>

- ・本を選び、代わりに代本板を置く。
- ・本、個人のバーコードをそろえて図書当番に見せる。
- ・本はビニル袋に入れ、本バッグに入れて持ち運ぶ。

<本の返し方>

- ・図書当番にバーコードを見せて、本を代本板のあった場所に返し、代本板をぬく。

(イ) 学習用貸し出し

- ・学習のために図書を借りる場合には、担任の先生の申し出で貸し出します。期間は担任の先生の申し出によって決めます。
- ・辞典（国語・漢字）は、図書の先生にことわって借ります。その時間内に返します。

学校にいるとき

1 自分の身を守る

- まわりをよく見て、「**落ちてこない・倒れてこない・移動してこない**」場所で揺れがおさまるのを待ちます。
- 机やテーブルの下にもぐり、脚をつかみ、揺れがおさまるのを待ちます。
- 体育館など広い場所にいたら、中央付近にしゃがんで、揺れがおさまるのを待ちます。



2 避難する

- 放送や先生の指示にしたがって避難します。落ちていたり倒れている物に気をつけ、「**お・は・し・も・て**」の約束を守って避難します。
- 指示があるまで、その場で落ち着いて待ちます。

登下校中のとき

1 自分の身を守る

- まわりをよく見て、「**落ちてこない・倒れてこない・移動してこない**」場所で揺れがおさまるのを待ちます。
- 建物(かわら)、ブロックべい、門柱、自販機からはなれ、安全な場所に移動します。
- かばんやバッグなどで頭をかくし、しゃがんで揺れがおさまるのを待ちます。



2 避難する

- 近くに大人がいるときは、大人に助けをもとめていっしょに行動します。
- 学校が近いときは学校へ、家が近いときは家へ避難します。
- 車には、十分気をつけながら移動します。

地震

保護者の皆さまへ

家やほかの場所にいるとき

1 自分の身を守る

- 食器や本棚、蛍光灯などが「**落ちてこない・倒れてこない・移動してこない**」場所で揺れがおさまるのを待ちます。
- 机やテーブルなど頭をかくせる物の下にもぐり、脚をつかみ、揺れがおさまるのを待ちます。
- あわてて火を消しに行ったり、外には飛び出しません。
- 揺れがおさまったら窓を開けます。



2 避難する

- うちの人といっしょに避難所へ避難します。
建物(かわら)、ブロックべい、門柱、車などに気をつけて移動します。
- うちの人がいなときは、近所の人といっしょに避難します。

学校の対応について

- 学区内が震度4以下の場合、原則として通常通りの日課です。状況によっては、休校や一斉下校とする場合があります。
- 学区内が震度5弱以上の場合は、**全員を学校に待機させます。保護者の皆さんも、自身の安全確保を第一に行動し、危険な状況を回避してください。**
安全が確認できましたら、迎えに来てください。
- 休校、登校時間を遅らせる、下校時間を早める場合は、**陽光安心メール**で連絡します。連絡がなくても、危険な状況と判断した場合は、**自宅で待機させてください。**



家族みんなで確認

『**避難場所・避難経路・我が家の約束**』

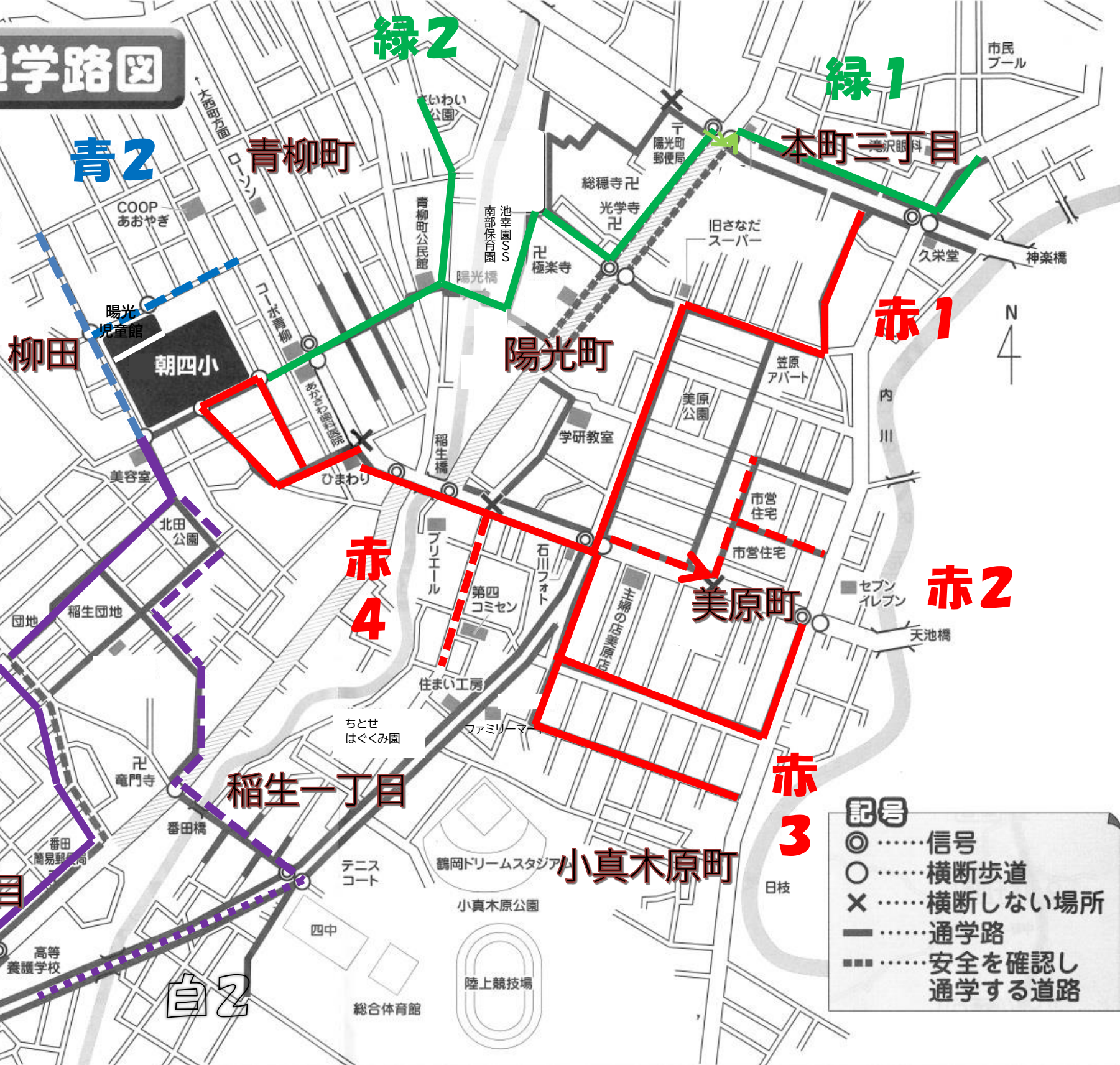
朝陽第四小学校 通学路図

～安全に通学しましょう～

年 組 _____

地区名 (_____)

青1学童
青3バス



- 記号**
- ◎ ……信号
 - ……横断歩道
 - × ……横断しない場所
 - ……通学路
 - ……安全を確認し通学する道路

斜線部分の大きな道路は交通量が多く危険。原則として通らない。

